

2025年7月22日

まちづくり課

真鶴町スモールコンセプション

《旧土屋邸の未来を考える！》

～事業者公募要領を町民自ら考える会議～

旧土屋邸は石材業で栄えた土屋家の旧宅であり、昭和 61 年から閉館に至るまで、美術工芸品や生活用品のほか、真鶴の主要産業である漁業や石材業で用いる道具など千点にのぼる資料を展示する民俗資料館として町民に親しまれてきました。しかし建物自体の老朽化と維持管理コストの課題に直面し、新たな活用方法検討のため 2024 年9月末をもって閉館となりました。

昨年度は本物件の利活用について、会議に参加された方々と様々な議論を行い、地域の皆様と共によりよい未来へのつなぎ方を実現していけるよう検討を重ねてきました。

今年度は、真鶴町が新たな事業者を正式に公募していきます。それには公募に必要な地域の想いをベースにした「公募要領」を町民自身が考えていくことが大切になります。これまでは行政が一方的に決めていた要領も、ここ真鶴では町民が自ら考え作っていきます。このプロジェクトにおいては「真鶴町民が公募の主役」です。つきましては、町民自らが《旧土屋邸の未来を考える！》 会議を以下の通り開催いたします。

記

- 第1回:2025年8月9日(土) 10:30~12:30
- 第2回:2025年9月20日(土)10:30~12:30
- 開催・集合場所:旧真鶴町民俗資料館(〒259-0202 神奈川県足柄下郡真鶴町岩596)
- 参加費:無料



※取材を希望される方は、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先

都市計画担当課長 多田 英高 電話:0465-68-1131 内線 2233



第1回

8/9

(土)

真鶴町スモールコンセプション

旧土屋邸の未来を考える

～事業者公募要件を町民自ら考える会議～

全 **2** 回開催



vol.1 35名超の方が参加



vol.2 グループで議論



vol.3 活用指針を考える
ワークショップ開催

想 | 旧土屋邸の未来を い | みんなで考える。

旧土屋邸は石材業で栄えた土屋家の旧宅であり、昭和61年から閉館に至るまで、美術工芸品や生活用品のほか、真鶴の主要産業である漁業や石材業で用いる道具など千点にのぼる資料を展示する民俗資料館として住民に親しまれてきましたが、建物自体の老朽化と維持管理コストの課題に直面。新たな活用方法検討のため2024年9月末をもって閉館となりました。

昨年度は、本物件の利活用について様々な議論を参加者の皆様とさせていただきました。引き続き、地域の皆様と共に、よりよい未来へのつなぎ方を実現していければと思いますので、ぜひお力をお貸しください。

イベント | 公募要件を考えよう。

今年度は、真鶴町がこれから新たな事業者を正式に公募していきます。それにあたり、地域の想いをベースにした“公募要件”を、町民自身が考えておくことが大切だと考えています。これまでは行政が一方的に決めていた指針も、ここ真鶴では町民が自ら作っていきませんか。

つまり、このプロジェクトでは「真鶴町民が公募の主役」です。是非ご参加ください！

■ 詳細

第1回：2025年8月9日（土） 10:30～12:30

第2回：日時が決定次第お知らせいたします

開催・集合場所：旧真鶴町民俗資料館（〒259-0202 神奈川県足柄下郡真鶴町岩596）

参加費：無料

真鶴町

〒259-0202

神奈川県足柄下郡真鶴町岩244番地の1
☎ 0465-68-1131

<https://www.town.manazuru.kanagawa.jp/index.html>

ENJOYWORKS

〒248-0014

神奈川県鎌倉市由比ガ浜1-3-1 2F
☎ 0467-53-8583

<https://enjoyworks.jp/>

お申し込みはこちら！

